# 霧箱解体作業報告

2020年6月18日(木)

ストレンジ M1

藤原友正

## 作業内容

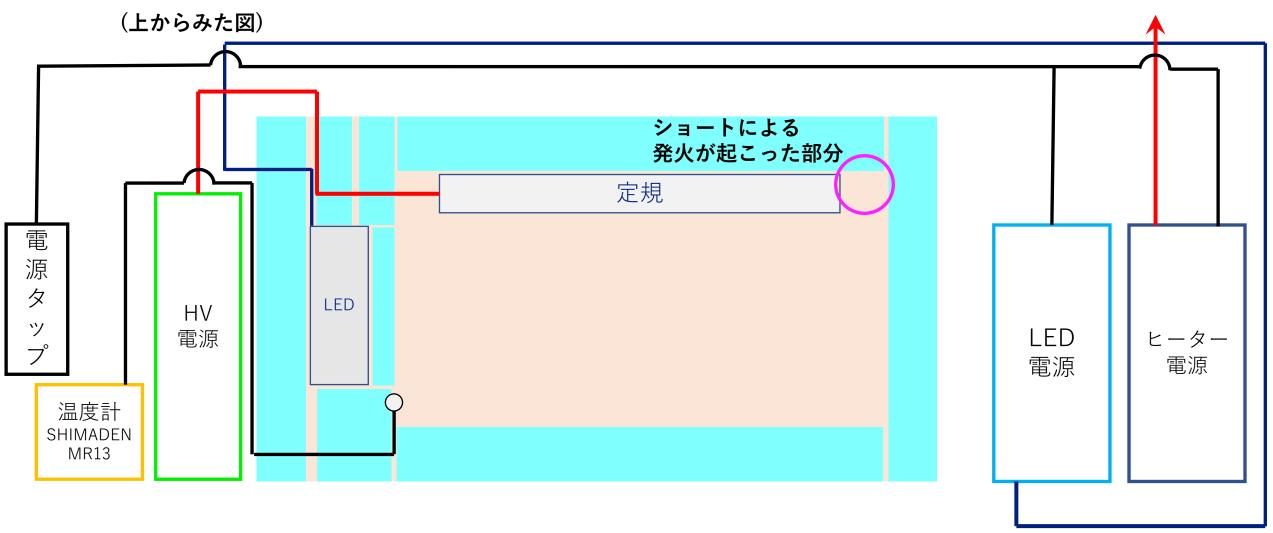
- 容器内の水・燃えカスの処分
- 内部構造の確認(寸法・各計器の配線等)

内部にたまった水を新聞紙や トイレットペーパーで吸わせて処理した





## 大まかな配置



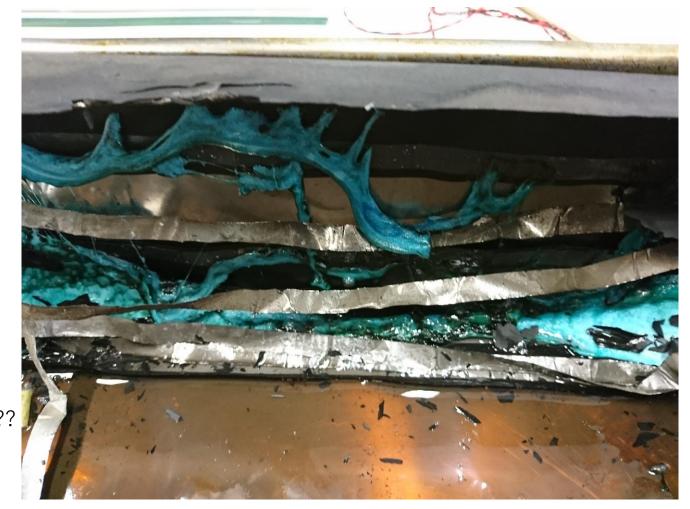
実際は、霧箱のフレームに沿うようにして 固定されている

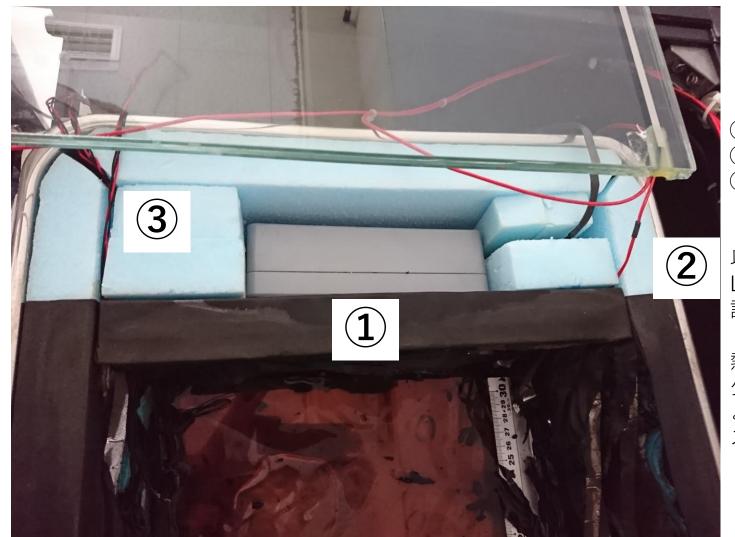
### 内壁

焼けた影響で分かりにくいが 容器内の外側から

の順で配置されていたと思われる

アルミ箔の目的は熱を伝導し容器全体で均一にするため?? (by 金田さん談)





### 内壁 (LED側周辺)

①: 照明用のLED

②: 結露除去用HVのケーブル

③: 温度測定用熱電対用ケーブル

以前は厚紙ありわからなかったが、 LEDはスタイルフォーム(断熱材)に囲まれるように 設置されていた。

熱電対3個の高さをどのように固定していたかは不明。 少なくとも高さを固定するような操作はされていない ようであった。

スタイルフォームで挟み無理やり固定していた??

## **LED**



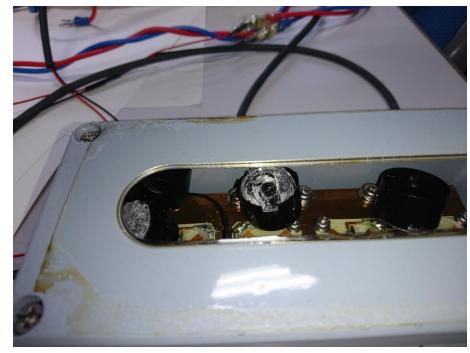


表面にはフィルムが 貼付されていた

### **LED**



内部には4個のLED



壊れている。交換が必要。

## 容器底面

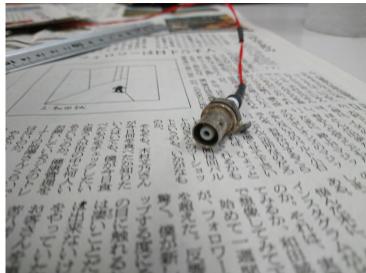


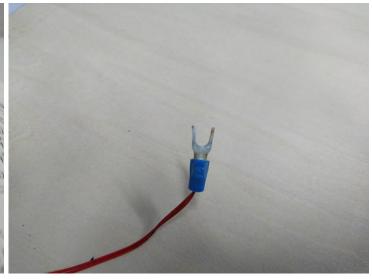
底面にはフィルムが敷かれていた。 液体窒素で冷やした温度を伝えやすいよう 底にはフィルムのみ。

## HV装置





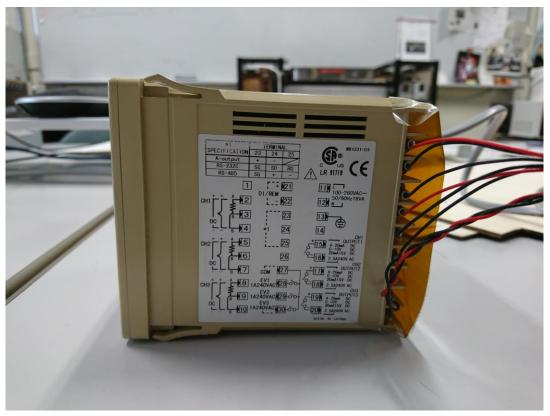




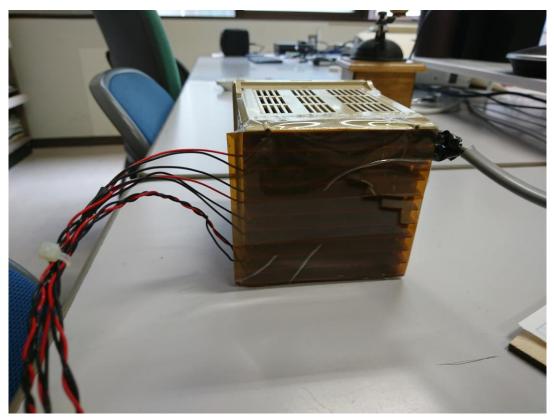
この先端部分をネジで 定規に固定していた

## 

型番: MR13 (SHIMADEN)



側面

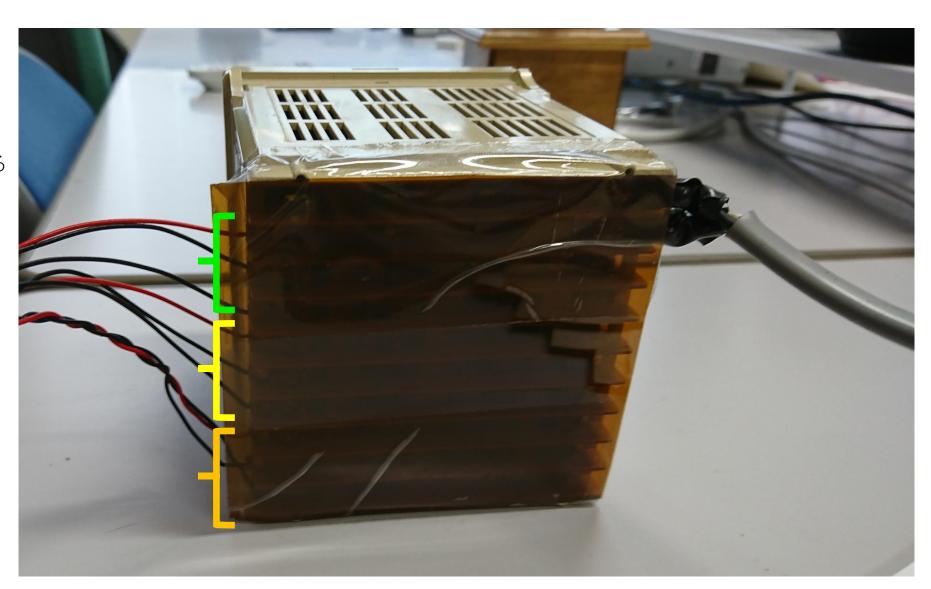


裏面

### プログラート MR13シリーズ - (ディジタル調節計|ディジタル調節計):工業用温度、温度制御機器|株式会社シマデン

型番: MR13 (SHIMADEN)

導線3本が1組のチャンネルを 構成しており、 全体で3チャンネルまで受けられる 構成になっているようだ



## ◇日 | 古 日 | MR13シリーズ - (ディジタル調節計|ディジタル調節計):工業用温度、温度制御機器|株式会社シマデン

型番: MR13 (SHIMADEN)

	1	熱電対	B, R, S, K, J, E, T, N, PLⅡ, C (WRe 5-26), {U, L (DIN 43710)} マルチ入力	マルチレンジ		
	2	測温抵抗体	Pt100/JPt100			
2.入 力	3	電 圧	-10~10, 0~10, 0~20, 0~50, 10~50, 0~100mV DC			
	4	電流	4~20, 0~20mA DC	マルチ入力、プログラマブルレンジ		
	6 電 圧 -1~1,0~		-1~1, 0~1, 0~2, 0~5, 1~5, 0~10V DC			

MR13シリーズ 製品カタログ (<a href="http://www.shimaden.co.jp/dcms\_media/other/MR13\_CJ\_2001.pdf">http://www.shimaden.co.jp/dcms\_media/other/MR13\_CJ\_2001.pdf</a>) より引用

## 

型番: MR13 (SHIMADEN)

B   ※1   01   0 ~ 1800 °C     R   02   0 ~ 1700 °C     S   03   0 ~ 1700 °C     O4   -100.0 ~ 400.0 °C     K   05   0.0 ~ 800.0 °C     O6   0 ~ 1200 °C     J   08   0 ~ 600 °C     T   ※2   09   -199.9 ~ 200.0 °C     N   10   0 ~ 1300 °C     PL     ※3   11   0 ~ 1300 °C     C (WRe 5-26)   12   0 ~ 2300 °C     U   ※4   13   ※2   -199.9 ~ 200.0 °C     U   ※4   14   0 ~ 600 °C     J   20   600 °C     31   -200 ~ 600 °C     32   -100.0 ~ 100.0 °C     33   -100.0 ~ 300.0 °C     34   -50.0 ~ 50.0 °C     35   ※5   0.0 ~ 50.0 °C     37   0.0 ~ 200.0 °C     38   0.0 ~ 500.0 °C     40   -100.0 ~ 100.0 °C     41   -100.0 ~ 300.0 °C     42   -50.0 ~ 50.0 °C     43   ※5   0.0 ~ 50.0 °C     44   0.0 ~ 100.0 °C     45   0.0 ~ 200.0 °C     45   0.0 ~ 200.0 °C     **5			入力種類		<b>⊐</b> -	- K	測知	定範囲		
R	VI)		В	<b>%1</b>	01		0 ~	1800	°C	
R	-/		R		02		0 ~	1700	°C	
性			S		03		0 ~	1700	°C	
無					04		-100.0 ~	400.0	°C	
E			K		05		0.0 ~	800.0	°C	
T					06		0 ~	1200	°C	
T		熱	E		07		0 ~	700	°C	
T		對	J		08		0 ~	600	°C	
PL II       ※3       11       0 ~ 1300       °C         C (WRe 5-26)       12       0 ~ 2300       °C         U       ※4       13       ※2       -199.9 ~ 200.0       °C         L       ※4       14       0 ~ 600       °C         31       -200 ~ 600       °C         32       -100.0 ~ 100.0 ~ 300.0       °C         33       -100.0 ~ 50.0       °C         36       0.0 ~ 50.0       °C         36       0.0 ~ 100.0       °C         37       0.0 ~ 200.0       °C         38       0.0 ~ 500.0       °C         40       -100.0 ~ 100.0       °C         41       -100.0 ~ 300.0       °C         42       -50.0 ~ 50.0       °C         43       *5       0.0 ~ 50.0       °C         44       0.0 ~ 100.0       °C         44       0.0 ~ 100.0       °C         44       0.0 ~ 200.0       °C			Т	<b>%2</b>	09		<b>−199.9</b> ~	200.0	°C	
C (WRe 5-26)			N		10		0 ~	1300	°C	
D			PL II	<b>%3</b>	11		0 ~	1300	°C	
Pt100     ※4     14     0 ~ 600     °C       31     -200 ~ 600     °C       32     -100.0 ~ 100.0     °C       33     -100.0 ~ 300.0     °C       34     -50.0 ~ 50.0     °C       36     0.0 ~ 100.0     °C       37     0.0 ~ 200.0     °C       38     0.0 ~ 500.0     °C       39     -200 ~ 500     °C       40     -100.0 ~ 100.0     °C       41     -100.0 ~ 300.0     °C       41     -100.0 ~ 300.0     °C       42     -50.0 ~ 50.0     °C       43     **5     0.0 ~ 50.0     °C       44     0.0 ~ 100.0     °C       44     0.0 ~ 200.0     °C       45     0.0 ~ 200.0     °C			C (WRe 5-26)		12		0 ~	2300	°C	
Pt100		_	U	<b>%4</b>	13	<b>%2</b>	<b>−199.9</b> ~	200.0	°C	
Pt100   32			L	<b>%4</b>	14		0 ~	600	°C	
Pt100       33       -100.0 ~ 300.0 °C         34       -50.0 ~ 50.0 °C         35       ※5       0.0 ~ 50.0 °C         36       0.0 ~ 100.0 °C         37       0.0 ~ 200.0 °C         38       0.0 ~ 500.0 °C         40       -100.0 ~ 100.0 °C         41       -100.0 ~ 300.0 °C         41       -100.0 ~ 300.0 °C         42       -50.0 ~ 50.0 °C         43       ※5         44       0.0 ~ 50.0 °C         44       0.0 ~ 100.0 °C         44       0.0 ~ 200.0 °C					31		<b>−200</b> ~	600	°C	
Pt100       34       -50.0 ~ 50.0 °C         35       **5       0.0 ~ 50.0 °C         36       0.0 ~ 100.0 °C         37       0.0 ~ 200.0 °C         38       0.0 ~ 500.0 °C         40       -100.0 ~ 100.0 °C         41       -100.0 ~ 300.0 °C         41       -100.0 ~ 300.0 °C         42       -50.0 ~ 50.0 °C         43       **5         44       0.0 ~ 50.0 °C         44       0.0 ~ 100.0 °C         **4       0.0 ~ 200.0 °C					32		-100.0 ~	100.0	°C	
月100 35 ※5 0.0 ~ 50.0 °C 36 0.0 ~ 100.0 °C 37 0.0 ~ 200.0 °C 38 0.0 ~ 500.0 °C 38 0.0 ~ 500.0 °C 38 0.0 ~ 500.0 °C 40 100.0 ~ 100.0 °C 41 100.0 ~ 300.0 °C 41 100.0 ~ 300.0 °C 42 100.0 ~ 50.0 °C 43 ※5 0.0 ~ 50.0 °C ※1 44 0.0 ~ 100.0 °C ※3 44 0.0 ~ 100.0 °C ※4 45 0.0 ~ 200.0 °C					33		-100.0 ~	300.0	°C	
35			D±1.00		34		<b>−50.0</b> ~	50.0	°C	
測 温 抗 体			PLIOU		35	<b>※5</b>	0.0 ~	50.0	°C	
38					36		0.0 ~	100.0	°C	
JPt100  41  -100.0 ~ 300.0 °C  42  -50.0 ~ 50.0 °C  43  **1  **2  **3  **4  0.0 ~ 100.0 °C  **4  45  0.0 ~ 200.0 °C  **4		測			37		0.0 ~	200.0	°C	
JPt100  41  -100.0 ~ 300.0 °C  42  -50.0 ~ 50.0 °C  43  **1  **2  **3  **4  0.0 ~ 100.0 °C  **4  45  0.0 ~ 200.0 °C  **4		温			38		0.0 ~	500.0	°C	
JPt100  41  -100.0 ~ 300.0 °C  42  -50.0 ~ 50.0 °C  43  **1  **2  **3  **4  0.0 ~ 100.0 °C  **4  45  0.0 ~ 200.0 °C  **4		抗抗			39		<b>−200</b> ~	500	°C	
JPt100  41  -100.0 ~ 300.0 °C  42  -50.0 ~ 50.0 °C  43  **3  44  0.0 ~ 100.0 °C  **4  45  0.0 ~ 200.0 °C  **4		体			40		-100.0 ~	100.0	°C	
JPt100  42  -50.0 ~ 50.0 °C  43  **3  44  0.0 ~ 100.0 °C  45  0.0 ~ 200.0 °C  **3					41		<b>-100.0</b> ~	300.0	°C	
43			1D+100		42		<b>−50.0</b> ~	50.0	°C	
45 0.0 ~ 100.0 °C			JPt100		43	<b>※5</b>	0.0 ~	50.0	°C	
					44		0.0 ~	100.0	°C	<b>※4</b>
46 0.0 ~ 500.0 °C <sup>**5</sup>					45		0.0 ~	200.0	°C	
					46		0.0 ~	500.0	°C	<b>※5</b>

霧箱での運用を考慮した温度領域では Tor U が妥当か???

※1 熱電対 B : 400 ℃ および 750 ℉ 以下は精度保証外です。

※2 熱電対 T, U : −199.9~−100.0 °Cは±(0.5%FS+1 digit)

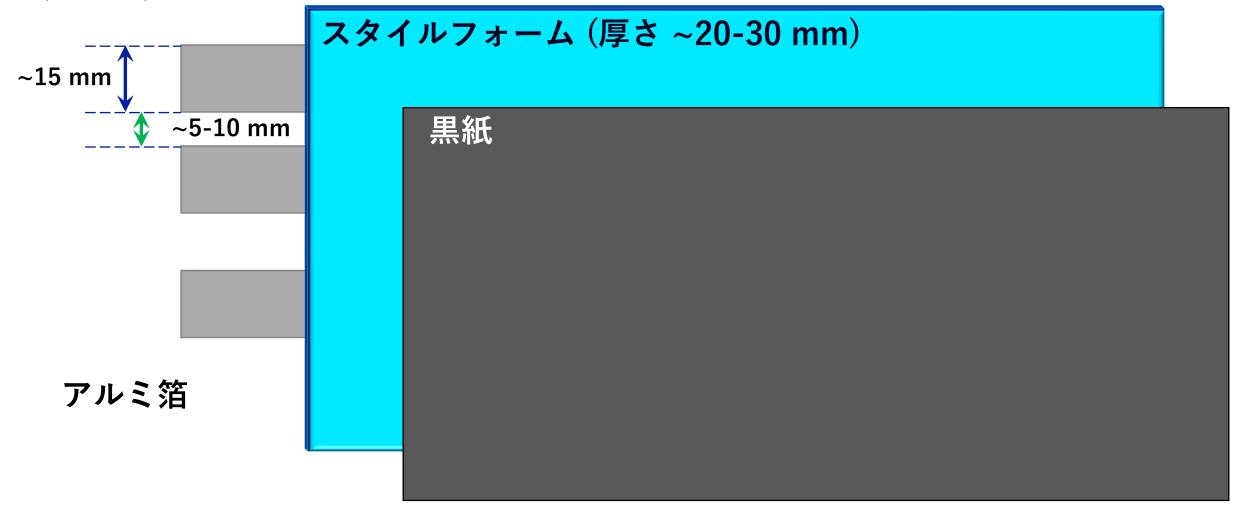
※3 熱電対 PL I : プラチネル ※4 熱電対 U, L : DIN 43710

(熱電対 B, R, S, K, E, J, T, N: JIS/IEC)

《5 測温抵抗体 : 0.0~50.0 ℃精度は±(0.6%FS+1 digit)

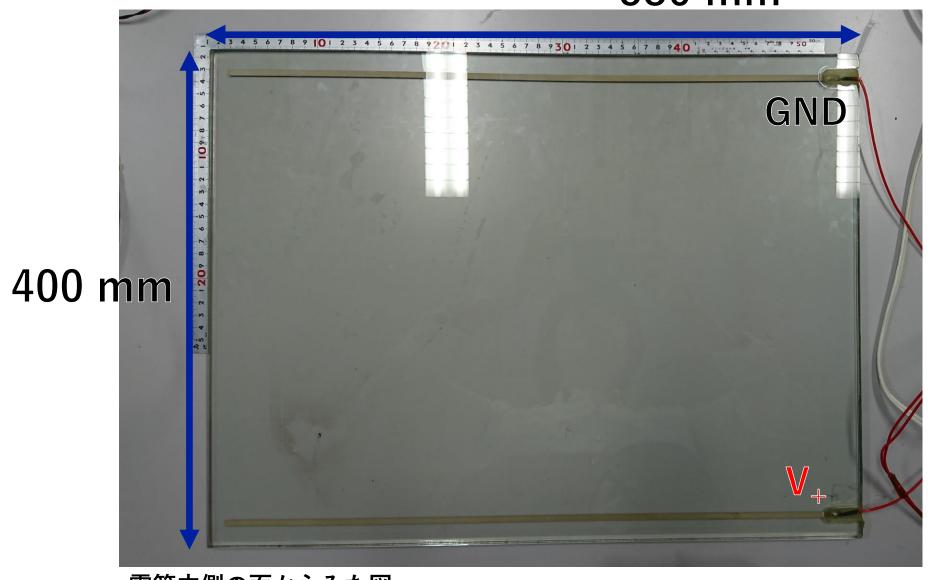
### 内壁

(恐らく)3層構造



## ガラス蓋(電熱線ヒーター部分)

530 mm

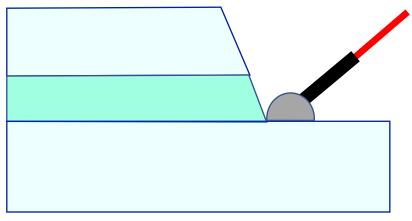


霧箱内側の面からみた図

## ガラス蓋(電熱線ヒーター部分)

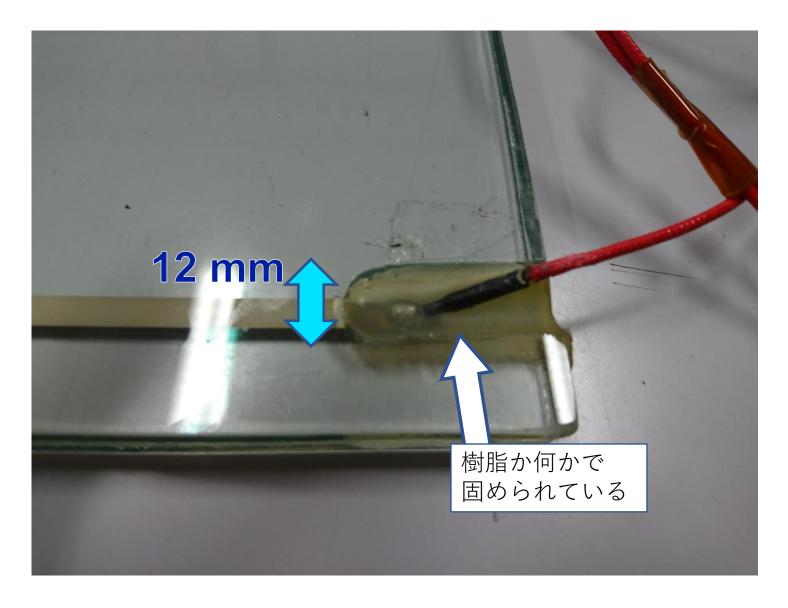
### 側面

#### 霧箱内側の面



### 霧箱外側の面

- ✔ 全体で3層構造
- ✓ 霧箱内側の層と中間の層のガラスを削り 電熱線を埋め込んでいると思われる



### アルファ線源

- ✓ ランタンのホヤ×2は焦げてしまっていたため処分
- ✓トリタン棒は金田さんが回収

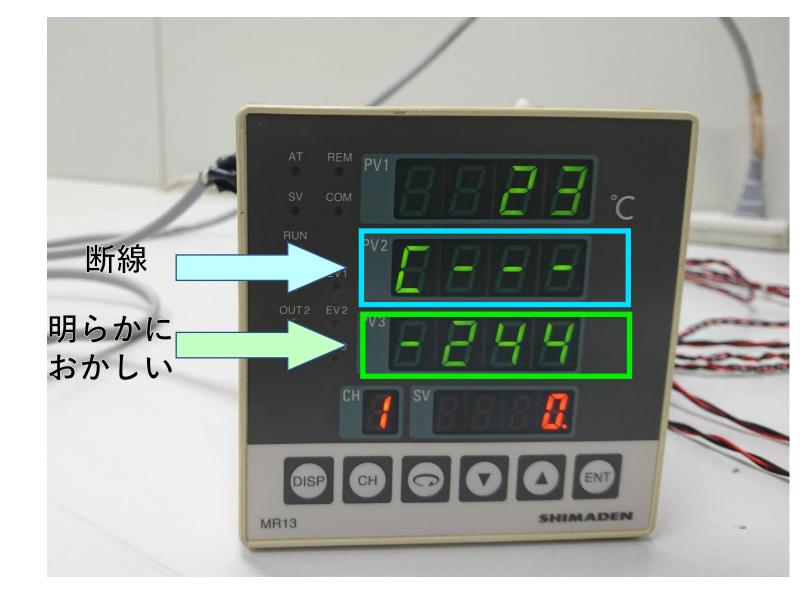
# 温度計について

2020.07.01(水)追記

## 動作確認

2020. 06. 26 (Fri), 06. 29 (Mon)

- 電源を接続したところ, 起動は確認
- 全3ch中, 2chは問題ありと思われる



## 動作確認

2020. 06. 26 (Fri), 06. 29 (Mon)

• 側面に表示されていた型番を確認

MR13-2V1-N000170

- Web上で取り扱い説明書を発見(右図. 但し一部抜粋)
- 対応しているのは白金の測温抵抗体

#### 1. はじめに

1-1.ご使用前のチェック

本器は充分な品質検査を行って出荷されておりますが、本器が届きましたら、型式コードの確認と外観のチェックや付属品の有無についてのチェックを行い、 間違いや損傷や不足のないことをご確認ください。

型式コードの確認:本体ケースに貼付されている型式コードを下記コード内容と照合して、ご注文どおりであるかご確認ください。

MR13-00-000

1 23 45678

	項目	該当コードと内容
1	シリーズ	MR13シリーズ
2	入力	1: 熱電対 2: 測温抵抗体 3: 電圧 (mV)
		4: 電流 (4-20mA) 6: 電圧 (V)
3	出力	Y1:接点 I1:電流 P1:SSR駆動電圧 V1:電圧
4	プログラム	N: なし P: あり
⑤	EV	0: なし 1: あり
6	REM/DI	00: なし 04: 4-20mA DC 05:1-5V DC 06:0-10V DC 51: DI
$oxed{oxed}$		
7	A-OUT/COM	00: なし 03: 0-10mV DC 04: 4-20mA DC
		06:0-10V DC 15:RS-485 17:RS-232C
11)	特記事項	0:なし 9:あり

### 2020.07.01 (Wed) 追記

• 測温抵抗体に関してシマデンに問い合わせた

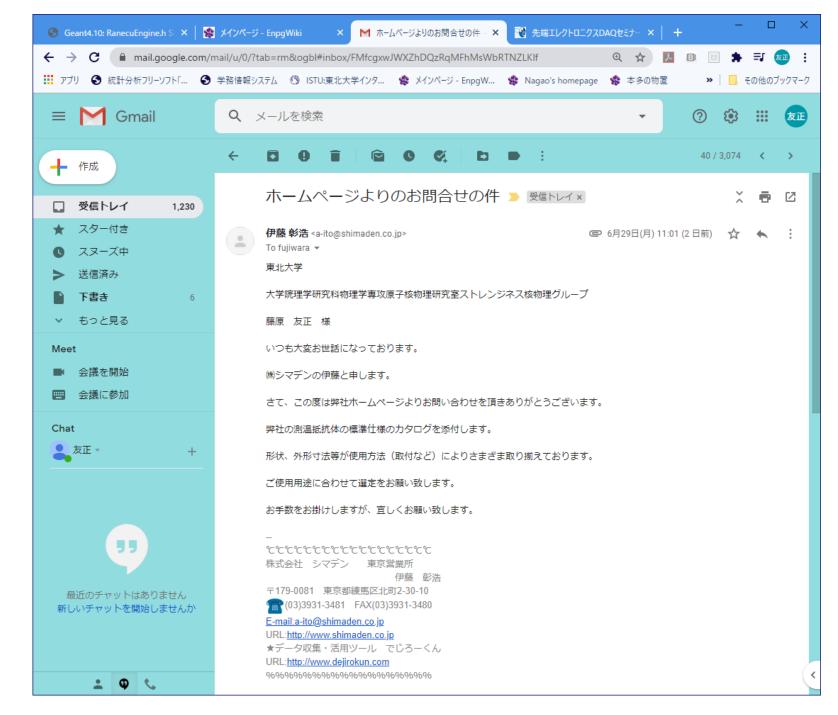
irm													
東北大学インタ	☆ メインペー	-ジ - EnpgW	\$ □	Nagao's I	homepage	🔹 本多	の物置	🔅 Gai	o's page	ROOT [Kamono	oWiki]	ROOT [QumaWiki]	🔇 start
お問い合わせり	頁目※	製品	品に関す	するご質問	間・ご相談								
会社名 ※		東	北大学										
ご所属		大	学院理学	学研究科特	勿理学専攻区	原子核物理科	研究室ス	ストレンジ	ネス核物	理グループ			
お名前 ※		藤原	原友正										
お名前(フリカ	ゴナ)	フゔ	ジワラト	モマサ									
ご住所 ※		郵信	便番号	ģ	982 - 8578	3							
		都道	直府県		宮城県								
		市區	<b>区都町</b> 村	<b>寸</b> 1	仙台市								
		番	t	i	青葉区荒巻	字青葉6-3							
		ピノ	ル名	)	東北大学理	学部・理学	研究科合	合同A棟60	4B				
電話番号 ※		080	0-5747	7-6809									
FAX番号													
メールアドレス	₹ **	fuji	iwara@	plambda	.phys.toh	oku.ac.jp							
お問い合わせ	内容 ※	突然	然の質問	引大変失礼	しいたしま	₹.							
		東は	北大学オ	大学院理等	学研究科物理	里学専攻原-	子核物理	野研究室ス	トレンジ	ネス核物理グループ値	\$		
		±1	1年の藤	原友正と	申します.								
		20	の度,貴	社のデシ	タル温度記	†MR13と白	金測温捷	抵抗体を使	用して,	温度測定を行いたい			
			考えてお	らります.	それにあた	:って, 貴社	で使用を	を推奨して	いる測温	黒抵抗体の品名や型番			
		等日	はござい	ますでし	しょうか?								
		使用	用を予定	<b>としている</b>	る装置の型	式コードは							
		MR	R13-2V	1-N000	170								
		₹3	₫.										
個人情報につい	۱ <b>۲</b> *	当社	社の個人	(情報保証	養方針に同!	意して送信*	する。						
						いて同意さ てください。		は、ボタン	ンをチェ	ックいただき、 以下の	ס (גאל	7	

× | Microsoft Word - MR13F-1CJ\_出 × +

送信

### 2020.07.01 (Wed) 追記

- 測温抵抗体に関してシマデンに問い合わせた
- 即日返答がきた。
- パンフレットを送付していただいた。



## RD シリーズ 測温抵抗体

#### 一般形測温抵抗体の特長

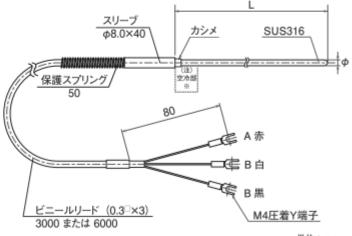
- ■金属保護管の中に白金抵抗体素子を封入した汎用品。
- ■低温環境下で使用できます。防滴型も用意

#### ■RD-11C

●一般形

適用温度範囲: 0~+250 ℃

注) 1.検出器を設置する際は、スリーブ部分が80 ℃以上にならな いよう、固定金具等で空冷部を設けてください。(※) 2.保護スプリング部周辺は濡らさないようにしてください。



単位: mm

#### コード選択表

項目	コード		仕 様						標準価格(F	円)			
1.形 式	RD - 11C -	リート	道付(スリ	ーブ) 形	一般开	- 般形測温抵抗体							
			150		150 m	ım			6,200	1			
			250		250 m	ım			6,500	Т			
		048	350	φ4.8	350 m	m			6,800	1			
2. 保護管外径	Ε (φ)		500	1	500 m	ım			7,500	1			
				1	mm 単	位で記入。	. 999 n	nm 以上は 999 で特記事項ありで処理	別途加算	W			
			150		150 m	m			6,200	本価格			
3. 排 入 县	{ (L)		250	1	250 m	ım			6,500	格			
	064	064	350	φ6.4	350 m	ım	6,800	10					
				500	1	500 m	ım	7,500	1				
			000		mm #	mm 単位で記入。999 mm 以上は 999 で特記事項ありで処理							
4 39/39/45/40/4	- # 7			F	Pt100	Pt100 クラス B							
4. 測温抵抗体	茶士			J	JPt100	JPt100 クラス B							
					С	3000 mn	n (3m)	ピニールリード (0.3 1 × 3)	0	Т			
5. リード線長	Ł				F	F 6000 mm (6m) ビニールリード (0.3 × 3)							
			Х	X 特記事項でリード線長指定。標準外品				1					
6 BPAB	/+++**					00-	なし		0	加算価格			
6. 固定金具 (オブション)							□□- コンプレッションフィッティング						
(15 ページ固定金具コード選択表参照)						51-	ルース	(フランジ(FA 形)付	500	1111			
7. 社間市塔							0	なし	0	]			
7. 特記事項						ĺ	9	あり	別途加算	1			

• 使用しているのは3導線式というタイプ

#### 旧式の霧箱

⇒ 測温体は容器内上・中心・底の3か所

既存の装置を継続して使用する場合, 3ch ⇒ ¥6,200 x 3 = **¥18,600** 

#### リード線付測温抵抗体



リード線付測温抵抗体 商品レビューを投稿する

金属保護管の中に白金抵抗体素子を封入した汎用品。 低温環境下で使用できます。

↓各品番毎の詳細は注文コードをクリックしてください。

素子 (測温抵抗体)Pt100クラスB 内容量 1本

※リード線およびシリコンチューブは、水圧をかけないようにしてください。

モノタロウでシマデンの白金測温体を見つけた

• が、高い (~¥10,000)

★お気に入りに追加

益バスケットへ入れる

4件中1-4件

注文 コード	品番	寸法L(mm)	リード線長さ(mm)	保護管	参考 基準 価格 (税別)	販売価格 (税別)	出荷 関連	数量
62822095	RD-12M-048150FC14-0 (Φ4.8)	150	3000	Φ4.8mm	オープン	¥9,990	8日以内 出荷返品不可	
62822104	RD-12M-064150FC14-0 (Φ6.4)	150	3000	Φ6.4mm	オープン	¥9,990	8日以内 出荷返品不可	
62822113	RD-12M-080150FC14-0 (Φ8.0)	150	3000	Φ8.0mm	オープン	¥ 10,900	8日以内 出荷返品不可	
<u>62822086</u>	RD-10M-070100FB00-0	100	2000	Φ7 <b>.</b> 0mm	オープン		取扱停止中	

↑各品番毎の詳細は注文コードをクリックしてください。

## LEDについて

2020.07.01(水)追記

## 動作確認

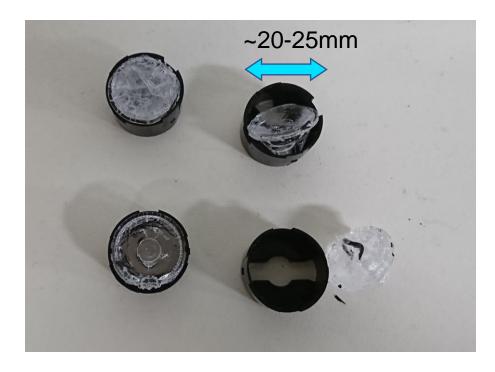
2020. 06. 29 (Mon)

- 電源装置を接続したところ, ~+10 V 印加で点灯
- 事故以前と同様の動作を確認



## LED内部構造

- 4つのLEDが直列に接続されている.
- レンズと窓のフィルムが損傷
- 本体は無事





### LEDレンズ

- ネットで探したところ同様のものを発見
- 単価 ¥100
- MISUMI or モノタロウでも 扱っているかは未確認





## (恐らく)必要になるもの

- スタイルフォーム ⇒ 中間部屋内で発見. が、おそらく足りない. 要追加購入(?)
- 黒厚紙
- 容器底面のフィルム
- LED保護用のフィルム
- LED光拡散用レンズ
- 温度測定用白金測温体

## スタイルフォーム (中間部屋で発見)



## その他使えるかもしれないもの (中間部屋で発見)



